



令和3年度 富江小学校「学力向上プラン」



学校教育目標 『富小っ子 はばたけ未来へ』

育成する資質・能力 【課題解決力・活用力】【社会力・自立心】【健康・体力】

今年度研究テーマ 互いを認め合い、学び合う子どもの育成 ～一人一人に寄り添った指導を通して～

PLAN①

校内研修を通じたアプローチ

- 児童のつまずきに寄り添った「分かる」「できる」授業や環境づくり

PLAN②

分析に基づく具体的な指導改善

- 各学年における学力調査・県学・全学の分析に基づく課題改善のための重点的な指導
- 思考力・表現力を育むための「書く活動」の位置付け

PLAN③

家庭との連携

- 情報提供と共通意識による家庭との連携

具体的に取り組む内容

- 児童のつまずきを過程ごとに予測し、一つ一つに対して支援を講じる。
- 全学級で統一・系統化された学習規律を徹底させる。
- 定期的な認知機能トレーニングを実施する。
- スキルタイムを計画的に活用し、学年ごとの重点的指導分野の補充問題などを実施する。

- 【国語】
- 聞くとき、読むときに視点をもたせて取り組ませる。
 - 漢字の読み書き練習を徹底し、辞書引き学習に取り組むことで語彙を増やす。
 - 「誰が、何を、どのように、どうした」を確認してから読み進める。
 - 根拠となる言葉や文、図表に印をつけながら読む。
 - 文と文のつながりを考えて、適切な接続を選ぶ練習をする。
 - 手紙や行事のふり返し、国語科教材の説明的な文章など、様々な場面での「書く」活動を設定する。その際の基本的な文章構成について丁寧に指導する。
- 【算数】
- 四則計算の完全習得を目指した繰り返し練習を行うとともに、その活用問題を実施する。
 - 図や表から読み取ったことを文章化し、それを説明する学習活動を仕組む。
- 【全体】
- 自分の考えを言語化するペア学習、グループ学習を充実させる。
 - 活用問題を繰り返し練習させる。

- 「家庭学習の手引き」を配付し、取組を周知する。
- 通信で取組の様子を発信する。
- 課題改善のための家庭学習のプリントを配付する。
- 図書館の本の持ち帰りを行い、家庭での読書を推奨する。

検証方法

- 2月：「変容把握」のための検証問題を実施し、伸びが見られたかを検証します。
- 学力調査やCRT検査をもとに、基礎・基本が定着しているかを検証します。
- 児童の変容をもとに、成果と課題を出し合い、次年度の計画を立案します。